

た か は ぎ

2021.2
No.163

議会だより

令和2年第2回臨時会

会期 11月30日

議案に対する質疑 …………… 2

令和2年第4回定例会

会期 12月4日～12月17日

議案に対する質疑 …………… 4

委員会審査報告 …………… 5

市政に対する一般質問 ……… 6

さくら宇宙公園

令和2年第2回臨時会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第21号	専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算（第9号））	歳入歳出予算に、3,641万4千円を追加した。たかはぎシニア応援クーポン発行経費。	原案承認（全員賛成）
報告第22号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	市道石畳舗装の石が跳ね上がり、走行中の車両へ損害を与えた賠償。	—
報告第23号	専決処分の報告について（訴訟上の和解について）	市道路面の扶られた箇所、走行中の車両前輪が落ち込み、損害を与えた賠償。	—
議案第60号	高萩市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告に伴い、期末手当の改定による関係条例の整備を行うもの。	原案可決（賛成多数）
議案第61号	令和2年度高萩市一般会計補正予算（第10号）	歳入歳出予算に、757万3千円を減額するもの。人事院勧告に伴う人件費。	原案可決（賛成多数）
議案第62号	令和2年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算に、11万5千円を減額するもの。人事院勧告に伴う人件費。	原案可決（賛成多数）
議案第63号	令和2年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	歳入歳出予算に、13万9千円を減額するもの。人事院勧告に伴う人件費。	原案可決（賛成多数）
議案第64号	令和2年度高萩市水道事業会計補正予算（第2号）	収益的支出に、15万7千円を減額するもの。人事院勧告に伴う人件費。	原案可決（賛成多数）
議案第65号	令和2年度高萩市工業用水道事業会計補正予算（第2号）	収益的支出に、12万5千円を減額するもの。人事院勧告に伴う人件費。	原案可決（賛成多数）

第2回臨時会

議案質疑

報告第21号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度高萩市一般会計補正予算（第9号））

吉川 道隆 議員

質問 高萩シニア応援クーポンの対象商品は限定されているが、幅広い使い道でよかつたのではないかと。限定した理由は。

市長 第三波に備えてのコロナ対策であり、マスクや除菌液などを基本的に購入していただけたらありがたい。概要書にはマスク等、となっていて、良識の範囲内で、幅広く、例えばビタミン剤とか、滋養強壮になる品であれば、購入しても差し支えない。

質問 概要書には、対象商品として限られたものが記載してあったが、防護メガネとか、マスクで肌荒れするという方にクリームとか、体力をつけるのに納豆とか、免疫力をつけるのに卵とか、そういうものでもいいのか。店舗に対して指導は伝達してあるのか。

市長 これを買ってもいいというガイドラインはまだだが、最終的に調整していく。納豆、牛乳、ドラッグストアには、たくあんやバナナまで売っている。コロナに感

染しないように免疫力をつけるといえ、そういった食品も幅広く購入できるクーポンにしたい。

討論

議案第60号 高萩市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

反対討論 平 正三 議員

この条文の改定は、人事院勧告により公務員の期末手当0・05か月を引き下げるものであり、引き下げの理由として、民間の支給と均衡を図るものと言われています。

期末手当は生活給の一部であり、民間が下がっているときに公務員の期末手当支給も下げるべきと言っています。公務員の給与引き下げは多方面に大きな影響を与え、全ての労働者の賃金引き下げにつながるものであります。また、消費税10%への増税や新型コロナによる地域経済が大きな影響を受けているところに、公務員の給与削減は、さらなる地域経済に大きな打撃を与えるものであります。

令和2年第4回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第66号	人権擁護委員の候補者の推薦について	鈴木積穂氏が任期満了となるため、再任について、議会の意見を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議案第67号	使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の督促手数料及び市民球場の使用料の見直しに伴い、関係条例の一部改正をするもの。	原案可決 (賛成多数)
議案第68号	高萩市介護保険条例及び高萩市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法等における延滞金の特例に関する文言の見直しが行われたことに伴い、所要の文言整理を行うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第69号	高萩市国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法等の一部改正に伴い、軽減判定所得の算定において基礎控除額相当分の基準額引上げ等を行うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第70号	高萩市火災予防条例の一部改正について	対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第71号	指定管理者の指定について	地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、花貫物産センターの指定管理者を指定するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第72号	第6次高萩市総合計画基本構想の制定について	令和3年度から令和12年度を計画期間とする、新たな第6次高萩市総合計画基本構想を制定するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第73号	令和2年度高萩市一般会計補正予算(第11号)	歳入歳出予算に、9,125万5千円を追加するもの。私立保育園経費の増等。	原案可決 (全員賛成)
議案第74号	令和2年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算に、33万6千円を追加するもの。介護保険事務経費等の増。	原案可決 (全員賛成)
議案第75号	令和2年度高萩市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算に、1,884万3千円を追加するもの。霊園管理基金積立金(元金分)等の増。	原案可決 (全員賛成)
議案第76号	令和2年度高萩市水道事業会計補正予算(第3号)	浄水場運転管理業務委託について、令和3年度から5年間の複数年契約を行うため債務負担行為を設定するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第77号	令和2年度高萩市工業用水道事業会計補正予算(第3号)	浄水場運転管理業務委託について、令和3年度から5年間の複数年契約を行うため債務負担行為を設定するもの。	原案可決 (全員賛成)
	議員の派遣について	茨城県市議会議長会が主催する議員研修会へ派遣するもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第78号	令和2年度高萩市一般会計補正予算(第12号)	歳入歳出予算に、1,106万円を追加するもの。ひとり親世帯臨時特別給付金給付経費の増。	原案可決 (全員賛成)

提出された議案等について、内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

議案質疑

議案第73号 令和2年度高萩市
一般会計補正予算(第11号)

平 正三 議員

質問 地域公共交通高度化システム導入支援事業のダイナミックルーティングシステム実証実験を行う事業者について伺いたい。

企画部長 茨城交通株式会社が支援事業者となる。事業対象となる路線は、和野線、千代田関口線、市街地循環線のイオン線、ベイシア線、高萩協同病院線の5路線である。

質問 5路線のルートの間で乗り降りを行うのか伺いたい。

企画部長 現状の路線ルートではなく、例えば、住宅団地の中で、仮想の停留所をつくり、バスが迎えに行つて乗れるようになる。

質問 利用する場合、予約していることになるが、帰りも利用できるのか。

企画部長 帰りも予約すれば利用できる。

質問 料金はどのようになるのか。

企画部長 現在の路線バスと同程度の料金で検討している。

質問 事業実施はいつ頃になるのか。

企画部長 来年7月を目途に実証実験を行う計画である。市内全域でできるかどうか、今後も検討していきたい。

今川 敏宏 議員

質問 消防用ドローン導入経費108万2千円について、ドローンの使用目的を伺います。

消防長 熱画像カメラなどを搭載し、上空からの情報収集に加え、水難救助や山岳救助における要救助者の捜索などに活用することを目的とします。

坪和 久男 議員

質問 農地中間管理事業経費152万5千円の内容について伺います。

産業建設部長 農地中間管理事業を活用して、農業担い手への集積・集約化に取り組む地域、個人に対し協力を交付する事業となります。今回提案しておりますのが、下手綱・赤浜地区、県北園芸団地のサツマイモ事業で機構貸付面積は594aになります。担い手は(株)なめがたしろはとファームです。

質問 地域公共交通高度化システム導入支援事業2400万円の内容について伺います。

企画部長 事業者は茨城交通株式会社で、対象路線は、和野線、千代田関口線、市街地循環線のイオン線、ベイシア線、高萩協同病院線の5路線です。ダイナミックルーティングシステムは、予約状況に応じAIが最適なルートを設定します。バス車両を活用しますので通行できるルートはある程度幅員のある道路に限られることとなりますが、小島団地や手綱工業団地は仮想停留所が設置可能であるものと考えております。



地域公共交通高度化システム(イメージ)

今川 敏宏 議員

質問 ひとり親世帯臨時特別給付金の給付方法を伺います。

健康福祉部長 郵送による事前通知の上、申請は必要なく口座に振り込む形となります。

議案第78号 令和2年度高萩市
一般会計補正予算(第12号)

請願・陳情及び決議案の審議結果

件名	結果
市道1694号線道路舗装に関する陳情	継続審査
高萩市議会の議員の議員報酬引下げに関する決議の提出について	継続審査

委員会審査報告

総務産業委員会

12月14日、当委員会に付託された議案7件、陳情2件の審査を行った。

○使用料及び手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

問 条例改正の主なものは、市税条例のうち督促手数料を80円から100円に見直すとのことですが、督促状の発送件数とその収納実績は。

答 令和元年度は8729件、収納実績は6708件(76・8%)となっている。

○第6次高萩市総合計画基本構想の制定について

問 今回提案されたのは基本構想であって、この後基本計画が制定されるのですか。

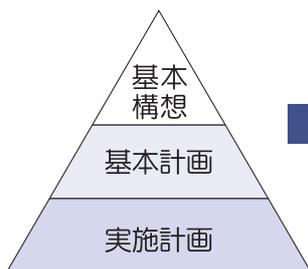
答 基本計画は2月末頃になる予定です。

問 高萩市はゼロカーボンシティ都市宣言をしたが、将来にわたって持続可能な地域を整備していくとのことですが、どんなことを進めていくのですか。

答 基本計画に目標の施策を取り

入れ、個別計画でできるだけ具体的な事業を示したい。

【第6次高萩市総合計画の構成】



基本構想	長期的な取組	「こうありたい」という、高萩市のまちづくりの将来像(基本理念、将来都市像、基本目標など)を示すものです。
基本計画	中期的な取組	基本構想を実現するために必要な、基本政策や施策の展開を示すものです。
実施計画	短期的な取組	基本計画を実現するための具体的な施策や事業を示すものです。1年毎の見直しを行います。

○令和2年度高萩市一般会計補正予算(第11号)

問 県北4市(日立・高萩・北茨城・常陸太田)が共同で運用するラピッドカー(重症患者を搬送するため医師が乗車して出動する緊急車両)が現在1台なので、出動要請が重複した場合の対応は。

答 指令センターからドクターヘリを要請しますが、どちらも使えない場合には、防災ヘリなどでの救助を考えている。

文教厚生委員会

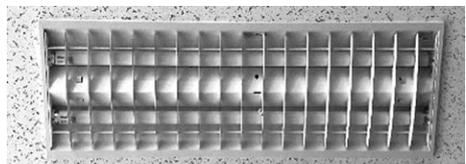
12月11日、当委員会に付託された議案6件の審査を行った。

○令和2年度高萩市一般会計補正予算(第11号)

問 総合福祉センター非常用照明設備改修事業519万1千円の補正理由について伺う。

答 非常用照明につきまして、点灯しないものや耐用年数が経過して交換の必要があるものが定期点検などの結果、複数確認されたので、交換を行うものです。

災害時における避難所開設時などの安全安心の確保を図るためにも早急に行う必要があります。



併用型
(蓄電池交換:社協、シルバー人材センター事務所等天井)



埋込型(LED照明器具交換:研修室、廊下等天井)

問 非常用照明の耐用年数について伺う。

答 併用型・埋込型、いずれも12年から15年です。総合福祉センターは設立から20年経過しますが、これまで交換してなかったため、今回交換するものです。

○令和2年度高萩市霊園事業特別会計補正予算(第1号)

問 合葬式墓地使用料のうち通常合葬、直接合葬の内訳件数について伺う。

答 通常合葬につきましては、108件、直接合葬につきましては、88件という内訳となっています。

問 生前契約した件数と死亡して納骨された件数について伺う。

答 通常合葬の108件のうち生前申込みが70件、御遺骨のある方の申込みが38件となります。直接合葬の88件につきましては、生前申込みが60件、御遺骨のある方の申込みは28件となっています。



高萩霊園「合葬式墓地」



渡辺悦夫 議員

新型コロナウイルス対策について

質問 10月に市内で新型コロナウイルス感染者が確認され、市民も新型コロナウイルスがより身近なものと感じております。そこで、病院のかかり方を伺います。

健康福祉部長 発熱等の症状がある方は、ふだん受診している、かかりつけ医に電話で相談した上で、保健所の受診相談センターに電話相談いただくこととなります。

質問 新型コロナウイルス陽性者と接触していた場合はどのような行動を取ればよいのか伺います。

健康福祉部長 保健所から濃厚接触者であることとの連絡及びPCR検査の実施や自宅療養の具体的な行動等について指示があります。

質問 今後、市民への周知をどのようにするのか伺います。



健康福祉部長 見て分かりやすいお知らせとなるよう工夫しながら、市民への周知徹底に努めてまいります。



市道217号線(温泉病院入り口) 拡幅工事について

質問 市道217号線は、茨城県の緊急輸送道路に指定されています。現在着手している市道1141号線交差点より温泉病院入り口までの区間の事業進捗状況について伺います。

産業建設部長 事業用地取得のため、対象となる11名の地権者及び物件所有者と交渉を進め、今年度内の事業用地取得を目指しております。

質問 今後の事業の見通しについて伺います。

産業建設部長 今年度内に用地取得を完了させ、来年度から工事着工し、令和4年度を目途に事業完了を目指してまいります。



岩倉幹良 議員

固定資産税等の住宅用地特例による減免措置について

質問 旧日本加工製紙アパートは約50年前、工場に働く社員を住まわせるために建てたもので、会社は18年前に倒産し工場建屋も解体され、用地そのものが他人の所有となり、全面に太陽光パネルが敷設された現状にあつて、現所有者は当該アパートを活用して再び人を住まわせることは考えられないので、固定資産税等の住宅用地特例は適用できないと思うが。

総務部長 個別の課税内容になるので、地方税法及び公務員法第34条第1項の規定における守秘義務に抵触するため答えられない。

質問 当該アパートは住宅として認定できないので、年約340万円の課税不足が生じている。

総務部長 今後の固定資産税の家屋に対する課税につきましては、平成27年5月26日付の総務省自治税務局からの通知をもとに、新たに今後も1棟ごとにその状況を判断して、現状確認を行った上で翌年度の課税に反映させたい。

コミュニティFM放送について

質問 去る11月22日午後7時6分、茨城県沖を震源とするマグニチュード5.7、震度4の強い揺れを感じる地震が起きた。各テレビ局は発生と同時に各地の震度や津波情報等を詳細に放送を始めた。たしかにFMは12分後ようやく一報を報じたが、津波が発生した場合、10〜15分後には到達することを考えると、FM放送を聞く前に避難を始めなければならない。FMは災害発生時には役に立たないと思うがほかに何を期待するのか。



築50年経過
廃墟と化した旧日本加工製紙アパート



寺岡七郎 議員

山間地開発について

質問 現在高萩は、人口が減少し又税収も減少し、これに対して徹底した行革をしていかなければならない。しかしながら、行革だけで乗り切るのではなく、新たな人口の増加、税収の増加を考えていかなければならない。高萩は、85%が山間地であり、山間地の開発なくして発展はない。一方で、安全安心な飲料水の保全条例が制定され、これは開発を抑制する条例であり、相反するものである。私も乱開発については、当然反対であり、市民生活を脅かす開発は当然反対である。しかし、開発と乱開発の区別はどうするのか。

企画部長 条例は、安全安心な飲料水確保のため、水源の自然環境を将来にわたって保全することが目的。一方で、山間地域等での開発許可は、事業が安全・適正に進められるよう各々の目的により関係法令で規定されており、水条例が、他法令を制約するものではないとさせていただきます。

質問 保全条例は、水量を抑制する条例である。理念としては理解できるが、抑制の基準が示されていない。生きた条例にするには、

基準を明確にすべきであり、明確にできない場合は条例を廃止するか、一部改正について検討すべきではないか。

企画部長 事業ごとに水量への影響は異なるため、申請書類を確認した上で、総合的に判断すべきと考えております。



高萩市は市域の85%が山間地

その他の質問

○空き家の固定資産税について



八木陽子 議員

高齢化対策について

質問 高齢者人口の推移と高齢化率の推移、他市町村と比べた状況をお聞かせします。

健康福祉部長 令和元年で9868人と平成22年と比べて22・4%増加しています。茨城県内44市町村で8番目と高い状況です。

質問 介護認定を受けても介護保険を使っていない理由を伺います。

健康福祉部長 介護力のある方が医療の対象になっている方、本人が介護を拒否している場合などが考えられます。介護サービスが利用できない相談は、年間数件ありますが、包括支援センターなどと連携し、サービス利用につながるよう調整しています。

質問 施設に入所した場合、自己負担は一人当たりどの位かかりますか。

健康福祉部長 介護費の自己負担分その他、利用する施設によって食事費や居住費などで1日当たり3千円程度かかります。

質問 私も実母の入所費用が月7、8万円掛かり、姉弟4人で負担しています。1人で見るとなれば大変な負担です。遠隔介護で24時間介護を行っている事業所では、食

事も含めて月2万6千円で済むそうです。高萩市の財政状況を考えると市の負担分も軽減され、選択の幅も増えると思うのですが、市長の考えをお聞かせします。

市長 遠隔介護の必要性は十分認識しております。医師会、医療機関、介護関係者の方々と連携して考えていくものだと思います。幅広い高齢者社会の対応としていいものだと思います。





今川敏宏 議員

子育て支援、教育関係について

質問 現在の社会状況の変化やコロナ禍の影響によって、子供の貧困や格差が起きていないか、大変憂慮するところです。また少子化、人口減少という大きな課題を抱えているこの社会において、子供たちへの教育には、惜しみない支援が求められると考えます。現在教科書の無償配布、授業料の無償化が進んでますが、学校教育上で必要となる教材費を無償化にできないのか見解を伺います。

教育部長 教材費は保護者が負担すべきものであると認識しております。しかしながら、本市では、第3子以降の子供は、保育所、幼稚園、小中学校に入園・入学する際に、必要な学用品などを購入するための費用として、「わくわくハッピー入園・入学祝い金」を支給しています。また、経済的理由により義務教育を受けさせることが困難と認められた保護者に対しては、就学援助費などの入学に係る学用品や通学用品などの費用の一部を支給しています。子育て支援の拡充を図っていくことは、大変重要なことであると認識しており、今

後も社会情勢や学校教育の動向を捉えながら、さらなる支援策について調査研究をしてまいります。

質問 子育て支援策の一環としてこのことを考えていただきたい。市長の所感をお聞かせください。

市長 公平性ということもよく踏まえて、これから何ができるかということ、周りとの整合性、新たなもつと何か違う面から支援ができればということ、現段階では思っております。



「なぜ女子は赤、男子は黒？」

その他の質問

〇市営住宅マネジメントについて



平正三 議員

新型コロナウイルス対策について

質問 地域外来検査センター設置の、その後の取組みを伺いたい。

健康福祉部長 茨城県及び茨城県医師会と委託契約し、多賀医師会地域検査センターとして設置された。場所は非公開となっている。

質問 高齢者施設の感染症予防のために、市独自のPCR検査を行う考えがあるのか。

健康福祉部長 実施の考えはない。質問 65歳以上の高齢者及び基礎疾患のある方を対象に、PCR検査費用の助成制度を実施する考えがあるのか。自費検査費用の助成は考えていない。

常会の防犯灯維持管理について

質問 常会加入世帯の減少が進み、2020年5月現在で56・1%になっている。常会での防犯灯維持が困難になっており、市管理移行について伺いたい。

総務部長 地域の皆様に引き続き、防犯灯の維持管理をお願いしたい。質問 常会がなくなり、防犯灯の

維持管理ができなくなった場合の対応を伺いたい。

総務部長 防犯灯管理組合の立ち上げも一つの方法と考えている。



LED 防犯灯

国民健康保険について

質問 県は、国保税の賦課方式を令和4年度から2方式にする方針だが、市の対応について伺いたい。

市民生活部長 所得割と均等割の2方式を検討していきたい。

質問 世帯の人数が増えると負担となる均等割について伺いたい。

市長 国において、子育て支援として子どもの数に応じた国保税の軽減を行う地方公共団体に支援を行う方針を示しており、国の動向を注視していきたい。



坪和久男 議員

移動スーパー等による地域の生活支援事業について

質問 茨城県内の市町村で実施している移動スーパー等を高萩市に導入し、買物に困っている市民の方の生活支援や高齢者・単身世帯等の見守り活動の拡充を図りたい。市長の考え方を伺います。

市長 移動スーパーの導入につきましては、民間が主体的な役割を果たし、市としては集会場等の販売場所の確保や広報の協力など側面的な支援を行ってまいりたいと考えております。先行している市町村の実施状況を収集し、市内店舗等の御意見を確認しながら、本市における移動スーパーの在り方を今後考えてまいります。



高萩市観光ボランティアの育成・養成について

質問 観光ボランティアガイドが年々減少しており、継続すること

が困難との危機感を持っています。高萩市としての今後のガイド育成・養成の取り組みを伺います。

産業建設部長 県のいばらき観光マイスター派遣制度を活用したおもてなしのスキルアップ研修会を来年1月に開催を予定しております。また、高萩ふるさと案内人の会の会員増及び後進の養成を図るため、来年度の中央公民館講座において、観光ガイド養成講座の開催を計画しているところであります。

花貫溪谷ほか観光名所の案内看板等の増設について



ガイド活動の様子（穂積家）

質問 観光客目線で見ると案内看板が不足していると感じています。花貫溪谷及びびくから宇宙公園ほか観光名所の案内看板、多言語看板の増設について伺います。

産業建設部長 外国語看板等の設置は、効果的な設置場所等を検討し計画的に設置したい。今年度は高戸小浜海岸に市内観光地を紹介する多言語看板設置を進めている。

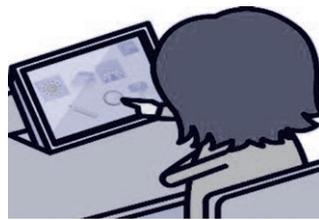


大足光司 議員

学校教育について

質問 GIGAスクール構想の取組みや、タブレット等の各校配置について聞く。

教育部長 GIGAスクール構想は国が打ち出した構想で、教育におけるICTを基盤とした最先端技術等の効果的な活用が求められている一方、現在の学校ICT環境整備は遅れていることから、全国一律にICT教育環境整備を実施する計画である。災害や感染症の発生などによる学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により、全ての子供たちの学びを保障できる環境を早急に実現するものである。具体的な取組は3点あり、1点目は、各小・中学校内に高速大容量の通信ネットワーク環境を整備、2点目は、児童生徒一人1台のタブレットを整備、3点目は、児童生徒に貸出し可能なモバイルルータの可搬型通信機器を学校に一定数整備することにより、WiFi環



境を整えられない御家庭においても家庭学習が可能となるインターネット通信環境を提供する。

感染症や自然災害の発生等による学校の臨時休業等、緊急時においても、家庭で学習できるよう、タブレット端末を家庭に持ち帰る場合を想定し、貸出し可能なモバイルWiFiルータ等、家庭学習用通信機器の整備を進める。オンライン学習の取組や進め方、具体的な活用方法等については、教職員の意見を取り入れ検討をしていく。障害者や特別支援を必要とする児童生徒への教育環境の整備についても普通学級と同様に、タブレット端末や大型モニターの整備を進める。

その他の質問

○防災について
○移住・定住の施策について





菊地正芳 議員

行政手続のデジタル化・オンライン申請について

質問 他市では、「マイナポータル」びったりサービス」の利用拡大に取り組み、市の判断で23項目にわたる様々な分野を追加してオンライン申請を可能にしている。本市でも積極的に取り組むべきである。

企画部長 オンライン申請特有の課題も慎重に見極めた上で、市独自の行政手続のオンライン化について検討してまいります。

質問 約99%の中央省庁の行政手続・文書の押印が実際に廃止された場合、本市の行政文書も、何と何が連動して廃止できるのか、今から廃止対象リストの洗い出しを積極的に進めるべきである。

総務部長 押印廃止が可能となる申請等の洗い出しを行い、リスト等を作成することも必要であると考えております。

養育費不払いに対する支援制度について

質問 約7割以上の母子世帯で受け取っていない。一般に父子世帯に比べて収入水準が低い母子世帯にとって、貧困の大きな要因とな

っている。養育費を保証する事業を導入すべきである。

健康福祉部長 保証会社へ支払う保証料の助成については、現在国において養育費確保のために検討していますので今後調査研究してまいります。

質問 養育費の取決めに關する相談や手続のアドバイス等が必要であり、また取決めに掛かる費用の助成についても検討すべきと思う。

健康福祉部長 この問題は極めて重要であるので、さらなる啓発に努めると共に、公正証書などの作成にかかる費用の助成についても調査研究をしてまいります。



吉川道隆 議員

小学校の施設について

質問 秋山小学校北校舎の天窓から差し込む光がまぶしくて困っている。できた当初からずっと言われてきたのに改善されていない。最近、模造紙を貼って応急処置をしているが、きちんとした対応を検討しているのか。

教育部長 校舎ができた年にすりガラスに交換しているが、それでも改善しないようなら、状況確認を行い、改善していく。



秋山小学校 天窓

質問 松岡小学校はオープンスペースのある校舎で、建設当時は先進的で絶賛されたが、使ってみるとデメリットが多い。クラス同士の仕切りがないから集中できない。早く終わったクラスの子が歩いて通るなど、間仕切りをつけて少しは改善したが、まだ不便なところ

が多い。再度対応していただきたい。また、建設当時に入れた高価な蓄熱暖房機は電気代が高くて一切使っていない。撤去して、ロッカーを設置したいと思うがどうか。

市長 間仕切りは防火・避難に関する規制を確認して、改善の可能性を検討する。現場の意見を聞いて必要性を検証して対応する。



松岡小学校 使用していない蓄熱暖房機

幼児教育・保育環境整備について

質問 松岡幼稚園は雨漏りがひどくて困っている。さらに園児数が少ない。雨漏りを直すのに多額のお金がかかるなら、新しくできる認定こども園に集約した方がいいのではないか。

市長 中学校単位で幼稚園設置はアンケートの結果決めたこと。計画を変更するには地域住民に納得してもらうことが必要。状況を見て判断する。

高校生が傍聴に来てくれました

12月8日、定例会一般質問について、今年も高萩高校の3年生が傍聴に来てくれました。感想が寄せられましたので一部紹介します。

①質問者、答弁者の方の話す内容が一つ一つまとまっていて濃い内容でした。

市長や他の議員さん達も、的確に答えておりすごかったです。

時間に余裕があれば、全部の内容を見たかったです。



②テレビで見ているみたいな感じでした。丁寧な言葉だから余計緊張感を感じました。コロナ感染について、このように話し合いをしていると、初めて知りました。テレビで見るガヤガヤのやじがなく、議会のイメージが変わりました。

高齢者のPCR検査の実施は、良いと思いました。PCR検査16,000円は高いと思いました。もうちょっと安くならないかと思います。個人的には、「Go To Eat」「Go To トラベル」などの話も聞きたかったです。



議員研修会報告

◆茨城県市議会議長会

第1回議員研修会◆

11月16日、茨城県市議会議長会第1回議員研修会が小美玉市で開催され、議員5名が参加しました。

講師には、山梨学院大学法学部政治行政学教授の江藤俊昭氏が招かれ、「地方議会の役割とこれからの議会改革〜危機状況での議員の役割〜」を演題に、講演が行われました。



議会日誌

11月 12日 総務産業委員会
(現地調査等)

タブレット議会

推進協議会

16日 茨城県市議会議長会

第1回議員研修会

25日 議会運営委員会

26日 議会全員協議会

30日 第2回臨時会

12月

1日 日立・高萩広域下水道

組合議会定例会

4～17日 第4回定例会

17日 議会改革特別委員会

議会広報委員会

1月

6日 議会運営委員会

7日 議会全員協議会

第1回臨時会

14日 議会広報委員会

22日 議会広報委員会

市民の声

高萩在住 民宿海草苑 水上和子さん

生まれも育ちも、現在の住まいも大字高萩、生粋の高萩っ子で、一昨年古希を迎えました。民宿を営む傍ら93歳になる母の在宅介護で何かとせわしい日々を過ごしています。

3年ほど前から、外に出かけることが好きだった母を連れて、よく高戸や高萩海岸周辺をドライブするのですが、整備された駐車場には他県ナンバーの車が多数駐車して、そこにはサーフボードを手にした若者の姿があります。こうした光景は四季を通じて途絶えることがなく、休日ともなれば沖合では波の動きとともに上下する黒い影があちこちで見られます。「高萩の海岸は、サーフィンが楽しめる波なのかなあ。」そんな話を車中でお茶を飲みながら、母と会話をしています。

高萩市に来られるサーファーについては、これまで路上駐車やごみの不法投棄など、いろいろな問題が指摘されているようですが、波乗り

に興じる若者の姿を見ますと、高萩市の海岸がとても愛おしく思えてきます。

最近では、毎年行われる海岸清掃に参加される人も見受けられるようになり、またサーフィン大会も開かれたと聞いています。若者が集まればまちに活気が生まれます。他県の若者と地元の若者が一緒になってサーフィンを楽しむことは、新たな地域交流につながっていくものと思います。

「高萩の豊かな自然を楽しむ場」づくりを、行政ばかりに求めるのではなく、私たち市民も一体となって、盛り上げていかねばならないと思っています。



令和3年第1回定例会(3月) 予定

- 5日(金) 本会議 議案上程
- 8日(月) 本会議 一般質問
- 9日(火) 本会議 一般質問
- 12日(金) 本会議 議案質疑
- 15日(月) 文教厚生委員会
- 16日(火) 総務産業委員会
- 17日(水) 予算特別委員会(総務産業所管)
- 18日(木) 予算特別委員会(文教厚生所管)
- 19日(金) 予算特別委員会(特別・企業会計)
- 22日(月) 議会改革特別委員会
- 24日(水) 本会議 採決

※開会中においても日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	市ホームページ (携帯・タブレット可)	○
総務産業委員会 文教厚生委員会 予算特別委員会 議会改革特別委員会	ユーチューブ	○

市のホームページは「高萩市議会」からお入りください。委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーチューブを利用しています。使用環境によっては、視聴できない場合があります。
○FM放送は、全てたかはぎFMです。
※本会議については、これまでの録画もご覧いただけます。

議会広報委員会

- 委員長 我妻康伸
- 副委員長 渡辺悦夫
- 委員 八田所和
- 委員 飯木陽子
- 委員 岩倉毅昭
- 委員 坪倉久男

編集後記
光陰矢の如し、月日の経つのは早いもので、今年もはや暦が1枚めくられました。昨年ではコロナに明け暮れた1年でしたが、その脅威は衰えるどころかますます猛威をふるい、世界を震撼させています。人間の英知も自然を相手では、ひとたまりもありません。一刻も早く有効なワクチンが開発されて、これまでの生活に戻れることを願わずにはいられません。
しばらくは窮屈な生活が強いられませんが、常にマスクの着用、手洗い・うがいの励行、密を避ける、の生活が求められています。
もう少しの辛抱です。
春は必ずやってくる。
(岩倉 幹良記)